

平成30年度 小笠原村立母島小中学校 学校経営方針（概要版）

小笠原村立母島小中学校 校長 横山 優美

学校教育目標

母島を誇りに思い、共によりよい社会を築くことのできる人間を目指し、自ら困難を乗り越え、思いやりをもって心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成を図る。

- 一、意欲的に学ぶ児童生徒
- 一、自らきたえる児童生徒
- 一、社会のために尽くす児童生徒



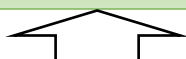
9年間を通して子供たちの将来につながる基礎をしっかりと身に付け、夢や可能性を広げる。

めざす児童・生徒像

- 基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、様々な問題に積極的に対応し、解決する力を持った子供
- 心も体も健康でたくましく、粘り強い子供
- 自他ともに人格や生命を尊重し他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を持った子供

めざす学校像

- 一人一人の子供がよさや可能性を伸ばす学校
- 一人一人の子供が安心して自分らしく過ごせる学校
- 地域に根ざし地域・家庭とともに子供を育てる学校
- 教員が共通の考えのもとチームとして取り組む学校



学校経営の基本方針 -母島小中学校 3H3C+土台の充実-

3H 基礎となるもの

Head 確かな学力

Heart 豊かな人間性

Health 健やかな体・安全



3C 基礎を元に築きあげていくもの

Common Sence

常識

当たり前前のことが当たり前前ができる

Class Power

学年（学級）の力

学び合い・高め合う

Communication

心の交流

出合い・かかわり・つながり

基礎を支えるもの（土台）

地域との相互連携

組織的・計画的・円滑な
学校運営

信頼される教職員

学校経営の基本方針（基礎と土台）

Head 確かな学力

全教科・領域において楽しく分かりやすい授業を展開し、確かな学力の向上を図ります。家庭と連携した学習習慣の定着を推進します。

- 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着（授業改善推進プランの策定・実施・改善、東京ベーシックドリルの活用等）
- 知識や経験を活用して考えたことを広げたり、深めたりする力の育成（主体的・対話的で深い学びの実践等）
- 地域を生かした教育活動の充実（環境教育・ユネスコスクール・平和教育・伝統文化の継承 等）
- 新学習指導要領の円滑な実施に向けての移行措置・指導計画の作成（プログラミング教育・道徳教育拠点校等）
- 主体的に学習に取り組む姿勢（学習規律の徹底・教室環境の整備・学習習慣の定着等）
- 支援教育の充実（校内委員会・授業のユニバーサルデザイン化・ニーズに応じた支援等）
- 質の高い専門的な授業（小学校専科授業の充実－兼務発令－・小中教員のティームティーチングによる授業）
- 授業力の向上（校内研究・島しょ研修会・OJT 推進 等）

Heart 豊かな人間性

9年間を通して子供の成長を考え、社会人としての基礎・基本を身に付けさせます。基本的な生活習慣や規範意識、協調・共生の意識を身に付けさせ、子供たちの自尊感情を育みます。

- 心の教育の推進、道徳教育の充実（道徳的価値の自覚を深める指導・考え、議論する道徳・評価の工夫）
- 互いのよさを認め合い、高め合う学級づくり（学年経営）（自尊感情の育成・活躍の場・キャリア教育等）
- 基本的な生活習慣の確立と規範意識の育成（学びのスタンダード・あいさつ運動・生徒心得等）
- 読書活動の推進（朝読書・読書週間・図書室整備・図書室開放等）
- 異学年交流の推進（全校行事・部活動・生徒会、児童会行事・プレゼンテーション能力の育成）
- いじめ・不登校のない学校づくり（学校生活アンケート・面談・早期発見・対応・SCの活用・全員面接）

Health 健やかな体・安全

運動や健康・安全に関する取組を主体的に行うことができる子供を育てます。家庭・地域と連携して健康的な生活習慣を形成し、子供たちの心身の調和的な発達を図ります。また安全教育に関する指導を徹底します。

- 体力向上のための取組（体育授業の充実・体力テストの活用・ロードレース大会・水泳記録会等）
- オリンピック・パラリンピック教育の推進（4×4の取組・年間指導計画に基づいた実施）
- 保健指導の充実と家庭との連携による生活習慣の改善（食後の歯磨き・生活習慣の改善等）
- 安全教育の充実（生活安全・交通安全・災害安全に関する指導・安全マップ・防災マップの作成・避難訓練）
- 食育の推進（バランスのとれた食生活・食事のマナー・地域の素材を生かした調理等）

地域との相互連携

保護者・地域と学校が相互に連携・協力して子供の成長を支えます。自然災害はもとより、地域と協働して緊急対応の体制を整え、安心・安全な学校づくりを行っていきます。

- 学校経営方針・教育課程の説明 ○教育活動の情報発信（学校だより・学年だより・HP 等）
- 教育活動の公開（授業公開・行事、セーフティ教室、道徳授業地区公開講座等） ○母島保育園等の連携
- 地域の教育力の導入（ゲストティーチャー）・地域行事への参加・協力 ○学校評価の実施、結果説明

組織的・計画的・円滑な学校運営

教職員が自分の職責・役割を自覚し、計画に基づいて学校全体で共通な実践をしていきます。報告・連絡・相談を徹底し、学校全体がチームとして迅速に対応していきます。

- 校務分掌の目標達成のための手立ての明確化 ○事案決定規定に基づく学校運営
- PDCA サイクルによる迅速な改善 ○運営委員会の機能の充実 ○教育効果を高める事務執行

信頼される教職員

教育公務員としてのサービスの厳正に努め、地域からの信頼に応えられるようにします。教師自身が心身ともに健康で、よりよい教育活動を行う力を維持できるようにします。

- 法令遵守（コンプライアンス）の徹底・サービスの厳正 ○信頼関係に基づく毅然とした指導
- 服務事故防止研修等の実施 ○適切な接遇（保護者・地域との信頼関係） ○健康維持・増進
- 9年間を見通した広い視野での指導をめざし、互いに学び合い、高め合う集団